

成蹊学園一〇〇年史 年報 1号

目次

- 1 シリーズ・一〇〇年史編纂に向けて 4
【講演録】学園史の編纂 成蹊学園史に期待するもの 北村和夫（聖心女子大学教授）
- 2 事業の基本的な目的と活動方針 57
 - 2-1 学園一〇〇年史編纂事業について 57
 - 2-2 成蹊学園一〇〇周年記念事業について 編集委員長宣言 67
- 3 活動報告 72
 - 3-1 史料紹介 72
 - (一) 中村春二宛岩崎小弥太書簡
 - (二) 成蹊実務学校設置認可願（学園各校の設立趣旨関係文書と学則の変遷／その一）
 - 3-2 学内機関の歴史史（資料）保存状況について 126
 - (一) 法人 A 総務部（Ⅰ総務課／Ⅱ人事課／Ⅲ広報課、B 財務部（Ⅰ経理課／Ⅱ管財課／Ⅲ募金課）、C 保健管理センター事務室、D 学園情報センター情報システム課
 - (二) 大学 A 企画運営部（Ⅰ庶務課／Ⅱ企画課／Ⅲ入試課）、B 学務部（Ⅰ授業課／Ⅱ履修課、C 就職部（Ⅰ就職進路課、D 学生相談室、E 学生部（Ⅰ学生生活課／Ⅱ大学保健室）、F 図書館事務室、G 国際交流事務室（Ⅰアジア太平洋研究センター／Ⅱ国際交流センター）
 - (三) 中学・高等学校
 - (四) 小学校

3-3 学外機関の学園関係史(資料) (その一) 140

- (一) 東京都公文書館所蔵資料とその特徴
- (二) 国立公文書館所蔵資料とその特徴

3-4 他大学大学史編纂室訪問 147

東海大学

3-5 活動日誌 148

表記について

一 用字は通行の字体、仮名遣いは現代かなづかいを用いる。引用文の仮名遣いは原則として原文のままとする。

二 年号は原則として西暦を用い、適宜和暦を補記する。

三 人名は敬称を略し、肩書き・役職名は当時のものを用いる。人名等の用字については正字・異体字を使う場合に起こりうるさまざまな不公平を避けるため、右記の原則に従って表記する。学園の創立者の一人である岩崎小弥太については、正しくは「岩崎小彌太」であるが、本書では「岩崎小弥太」に統一した。

四 史料紹介については別途凡例に従う。